

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	平成28年10月森町教育委員会定例会			
開催日時	平成28年10月26日(水) 13時30分			
会場	森町文化会館 第3研修室			
出席委員	委員長	井口 始		
	委員長職務代理者	岡本孝祥		
	委員	村松加代子		
	委員	鈴木眞子		
	教育長	比奈地敏彦		
出席者	学校教育課 課長	西谷ひろみ	社会教育課 課長	鈴木富士男
	課長補佐	古川敏勝	課長補佐	北島恵介
	学校教育係長	小澤貴代美	社会教育係長	藤原 崇
	庶務係長	岩井秀司	企画管理係長	栗田 俊助
			社会体育スタッフ長	中村 貢
傍聴者	なし			

1 開会

委員長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

委員長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委員長	10月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。	
教育長	<p>3日・辞令交付式 ・課長会議</p> <p>・園長・校長会</p> <p>4日・三市町教育委員会交流会 ・磐周校長会代表理事との懇談 ※磐田市教育委員会にて</p> <p>7日・静西教育事務所長・次長訪問 ・小・中学校芸術鑑賞会</p>	<p>(井口委員長、岡本委員辞令交付) (年度の後半戦に向けて 江東区区民祭り参加について等) (祭典参加の在り方 情報管理 全国学力・学習状況調査の分析) (総合教育会議、教育大綱について等意見交換) (次年度教育予算要望、管理職登用について意見交換) (28年度末人事異動について 地教委からの要望 情報交換等) (落語・講談・太神楽曲芸)</p>

	<p>4年～6年 中学3年対象)</p> <p>11日・教育委員会学校訪問（森中）（学校経営の見届け 諸帳簿点検 校内人事の情報確認）</p> <p>12日・袋井・森地区小学校陸上競技大会（エコパ）（17小学校6年生が参加） 自己記録更新に向けて一生懸命）</p> <p>13日・教育長連絡 協議会（教員免許更新制における問題 人事の仕事に関する確認と意見交換 不祥事根絶に向けて等） ～人事について意見を聞く会～ ・高平山発掘現場視察（遺跡発掘現場状況確認）</p> <p>16日・森町グランドゴルフ大会（開会式挨拶 町内28チームが参加） ※町営グランドにて</p> <p>17日・課長会議（江東区区民祭出店報告 町長ヒアリング等について） ・教育委員会学校訪問（泉陽中）（学校経営の見届け 諸帳簿点検 校内人事の情報確認） ・第5回森町総合計画策定委員会（構想及び計画案の細部検討）</p> <p>18日・教育課程部会委員長来庁（29年度の教育課程基準案説明）</p> <p>19日・教組磐周支部長来庁（管理職評価集計について）</p> <p>20日・観音山所長来庁（次年度以降の所運営について） ・静岡大学武井教授来庁（町内小中学校視察） ・生徒指導上の諸問題等対策研修（開会の挨拶） 会</p> <p>21日・教育委員会園訪問（園田幼）（園経営の見届け 諸帳簿点検 園内人事の情報確認）</p> <p>22日・町民文化祭（第37回文化祭 作品展示・舞台発表 教育委員会祝辞）</p> <p>23日・杭迫柏樹氏 来庁（町依頼作品納入のため）</p> <p>24日・校長会人定給役員来庁（教育委員会への要望）</p> <p>25日・管理主事訪問（三倉小）（本年度の学校経営 人事異動構想 人事課題と要望等）</p> <p>26日・幼稚園PTA連絡協議会講演会（開会の挨拶 講演会 浜松大学教授 太田正義 氏） ・教育委員会（定例教育委員会）</p> <p>27日・町長ヒアリング ※学校教育課（所管事業の進捗状況確認等）</p> <p>28日・教育委員会学校訪問（森小）（学校経営の見届け 諸帳簿点検 校内人事の情報確認）</p> <p>30日・エコパ マーチングフェスティバル ※エコパアリーナにて（飯田小マーチングバンド参加 芸術の秋を堪能）</p> <p>31日・自治功労者表彰式（被表彰者9人（学校関係2人）） ・磐周教育長会（管理職選考試験の情報交換）</p>
委員 長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

4 付議する案件

【議 事】

委員 長	議事について事務局に説明を求める。 議第20号について説明を求める。
庶務係長	議第20号 平成28年度教育顕彰式の開催並びに被表彰者の推薦について例年行っている「森町教育顕彰式」について、次の内容・推薦方法で開催してよろしいかお諮りする。 目的は、2ページに掲載の「森町教育委員会表彰規程」に基づき森町の教育、学術、技

術その他文化の振興に功績があり、又は模範であると認められる個人・団体に表彰を行うもの。

期日及び日程は、例年3月の第1土曜日に実施しているが、今年度は高校受験の後の平成29年3月11日とした。開式は10時とし、委員長に挨拶、町長と町議会議長に祝辞をいただく予定。

表彰は、教育功労者、小学生・中学生・高校生の文化・スポーツ功績者、青少年善行者の5つの分野となっており、被表彰者の中から作文や英語スピーチ、理科研究など1～2点発表いただき、11時10分頃閉式としたい。

会場は文化会館の小ホール。参加者及び来賓は、町長、議長、教育委員、正副社会教育委員長、幼稚園長、小中学校長、表彰を受ける生徒の高等学校長と私立中学校長にも案内通知を出す予定。

表彰の基準は、第2条に掲げる7つの項目。

表彰の種類は、第2条の7項目のいずれかに該当する方を第3条の5つの分野において表彰する。

表彰状等の授与は、第5条のように表彰状及び記念品を授与。例年小中高生にはスポーツタオル等を授与している。この規程だけでは、表彰に該当するかの判断が難しいため、表彰について必要な事項を別に定めている。

ここでは、5つの分野の表彰ごとに対象と選考基準、推薦書の様式、推薦者を示してある。教育功労者については、対象は個人又は団体で、基準は(1)～(8)に示してあるとおりで、教育委員や社会教育委員も対象で、退任又は退職後に表彰を行う。

小・中学生のスポーツ・文化功績者の対象は、スポーツ又は文化の個人・団体で、小学校が原則森町内の小学校の児童、中学校が森町に在住又は森町出身の中学生の個人又は団体とする。ただし、団体競技などはチーム表彰のため、町内中学校、またはチーム等の拠点が森町であることが条件。

基準は(1)～(8)のとおり。昨年度は、磐周地区の大会優勝等が該当となっていたが、東海大会や全国大会の基準を明確化するため、東海大会入賞以上、全国大会の出場を追加した。

高校生のスポーツ・文化功績者の対象者は、森町に在住又は森町出身の高校生の個人又は団体。森町出身の高校生とは、高校の寮等に入っていて、住所を移してある生徒のことを指す。ただし、団体競技等はチーム表彰のため、町内高等学校に限る。

基準は、昨年度まで「県水準の大会若しくは発表会の上位入賞又は、国水準の大会出場若しくは出品したもの」となっていたが、国水準の大会として東海大会が該当するとの扱いを統一するため、小中学校の基準を見直し、小中学校に準ずるとした。

青少年善行者の対象は、森町に住所がある個人又は団体で概ね25歳以下とする。基準は(1)～(10)に示してあるとおり。

推薦書の様式については、5ページから9ページのとおり。

以上の内容で、小中学校をはじめ、高等学校、町内会長さん、民生委員さんに推薦について依頼してよろしいか伺う。

委員長

以上について質疑を求める。

委員長

規程について、確認する。第2条の「それに関する者」とは、町民以外も含まれるのか。(3)と(4)には「森町の」となっているが、他はない。基準では、小中学校について「町内中学校、またはチームの拠点が森町であること」となっており、町外中学校へ通う生徒もいる。同様に高校でも「町内の高等学校に限る」となっている。町外の学校に通っていて活躍した生徒は、どのような扱いになるか。

学校教育課長

町外の学校の団体競技に森町の生徒が入っている場合に、その生徒を抜き出して森町で表彰することはしないという考え方。以前はやっていたが、扱いが難しくなった。団体競技の場合は、磐田の学校であれば磐田市で表彰ということで森町では表彰しない。森町内の高校や団体であれば、チームやその団体を表彰する。なお、個人の場合は、住所が町外であれば住所地で表彰されるという考え方。

教育長

高林賞は、被表彰者と重複する個人・団体もあり得る。

岡本委員	一度受けても、翌年申請すればもらえるか。
社会教育課長	あくまでも選考ということで、選考の具合により変わってくる。
岡本委員	高林賞は、選考委員で選考され、教育委員会では選考しないということで良いか。
社会教育課長	そのとおり。
委員長	地域の中での善行について、拾い上げてもらいたい。
委員全員	他に質疑なく承認。

【報告事項】

委員長	報第30号 県費負担教職員の臨時的任用について説明を求める
庶務係長	報第30号 県費負担教職員の臨時的任用について 県教育委員会から小学校専科、小規模小学校支援、免外解消、学び方支援の非常勤講師について、追加再配当があり、任用するもの。 飯田小学校の山崎さんは、既に同校で小規模小学校支援として任用しており、空いている日に小学校専科で願います。 他の3人については、新規任用。宮園小学校の中山さんには、小学校専科で図工と音楽を、天方小学校の池田さんには、学び方支援非常勤講師として算数の授業を、宮園小学校の内藤さんは、学び方支援サポーターとして国語と算数をお願いする。
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	新しく追加されるということか。
庶務係長	8月と9月に県教育委員会から追加配当について調査があり、学校から希望したうち配当された時間内で任用するもの。
委員全員	他に質疑なく承認。
委員長	報第31号 平成28年度町単独事業 森町文化会館大ホール天井耐震補強工事監理業務委託について説明を求める。
企画管理係長	報第31号 平成28年度町単独事業 森町文化会館大ホール天井耐震補強工事監理業務委託について 前回の定例会にて報告したとおり、10月7日から12月15日まで大ホール天井耐震補強工事を袋井市の丸明建設が行う。この工事の監理をするもので9月30日に見積合せを行った。今回の工事は、竹下一級建築士事務所が設計しており、監理に適しているということで561,600円で10月7日から12月27日まで監理業務を依頼する。
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	監理業務とはどんなものか。
企画管理係長	監理業務とは、工事をするにあたって設計書どおり工事がされているか検査するもの。工事全体が終了したら町としても別に検査を行う。
委員全員	他に質疑なく承認。

委員 長	報第32号 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会森町強化選手決定について説明を求める。
社会体育 スタッフ長	<p>報第32号 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会森町強化選手決定について 5月21日 駅伝実行委員会を立ち上げ強化選手の募集を行った。7月から毎週日曜日に合同練習を行い、8月21日、9月4日に記録会を行った。9月15日に選考会を行い、20名の強化選手を決定した。</p> <p>1区 中学・高校生女子、8区 中学生女子には、安間恵未 掛川西高校3年、石田碧衣 旭が丘中学校3年、内藤真理愛 旭が丘中学校2年、藤井あおい 森中学校1年の4人。 2区 小学生男子には、鈴木一平 飯田小学校6年、栗田暖大 宮園小学校5年の2人。 3区 小学生女子には、山本果和 森小学校6年、鈴木恵万 三倉小学校5年、小林杏 森小学校5年の3人。 4区 一般女子には、三郷実沙希 スズキ浜松アスリートクラブ、山本知世 積水化学工業の2人。 5区 高校生男子には、本多慶紀 磐田農業高校3年、鈴木雅崇 天竜高校3年、小縣克真 島田高校2年の3人。 6区 一般40歳以上には、中村邦宏 亜興配管工事、村松大吾 大阪大学准教授の2名。 7区 中学生男子には、石田大智 旭が丘中学校3年、谷口健 旭が丘中学校2年の2名。 9区 中学・高校生女子の正選手は、1区・8区から選出。 10区 中学・高校生男子の正選手は、5区・7区から選出。 11区 一般男子には、天野元文 本田技研工業、三郷一輝 (株)アクティオの2名。 以上の20名が決定となった。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
委員 長	報第33号 第46回森町ロードレース大会について説明を求める。
社会体育 スタッフ長	<p>報第33号 第46回森町ロードレース大会について 平成29年2月5日(日) 雨天決行、森町文化会館周辺スタートとして開催。 コースは、ハーフマラソン、10kmの部、5.3 kmの部、3 kmの部の4部門。 申込期間は、平成27年10月20日(木) から11月21日(月) 消印分まで募集だが、申込総数2,500人で締切ということで定数を設けた。 申込方法は、所定の申込用紙(総合体育館または町内各郵便局)に必要事項を記入し、直接総合体育館または最寄りの郵便局に参加料を添えて申込する方法か、インターネットによる申込。 スタート時刻は、昨年と同様に、ハーフの部が9時30分、3 kmの部が9時40分で小学生は9時45分、10kmの部が9時55分、5.3kmの部が10時10分。 開会式は、8時30分から8時45分。 表彰は、各部門1～6位、ただし小学生同伴者は除く、各種先頭がゴール30分後に行う。また、遠隔地賞・最高齢者賞、高齢者賞として男子が70歳以上、女子が65歳以上で完走者に限る、飛び賞が各部門20位毎、第46回なので各部門46位をラッキー賞ということで用意。 参加賞は、大会オリジナルタオル。 前回参加申込数の内訳としては、ハーフの部が1,137人、10kmの部が443人、5.3kmの部が399人、3 kmの部が504人で合計2,483人が申し込み、うち2,154人が完走者。また、県外参加者が161人、県内参加者が2,322人、このうち森町内が389人。最高齢者は、男性が87歳(3km部門)、女性が84歳(3km部門)となっている。 主催は、森町体育協会、共催が森町・森町教育委員会、主管が森町ロードレース大会実行委員会、後援については、静岡新聞・静岡放送で昨年と同様となっている。 参加料金については、消費税増税後も据え置きで運営したが、会場設営費の増加や、今年度からは事前受付や当日受付を無くすためにナンバーカードを送付するため、値上げが</p>

	必要となった。今のところ、参加料金に関する問い合わせはない。
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	ロードレースはどこも2月に行われるのか。
社会体育 スタッフ長	近隣では、袋井が12月、ジュビロが11月、浜松も森と同様に2月だが、森町が2月始めの開催が周知されているため、3週目以降に開催されている。
委員長	寒い時期に設定されているということだと思う。 総合計画の審議において、森町を賑やかにする方法について話題になった。トウモロコシや柿などの特産物の時期に合わせるもの良いと思ったが、森町だけ動かすのは、他市との関係もあって難しいということが理解できた。
委員全員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員長	連絡事項について、説明を求める。
学校教育課長	例年、森町ライオンズクラブから、町内の幼稚園、保育園、小中学校にチューリップの球根が贈呈されている。今朝、会長ほか役員から2,700個の球根の贈呈の目録を受け取った。配付は来月からとなる。
庶務係長	次回11月の定例会は、11月25日(金) 午後1時30分から第3研修室で開催する。

6 閉会

委員長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時12分閉会
-----	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
